

「厳しい時代を勝ち抜く新たな取組」のご紹介&「ビジネスパートナー探しを」アシスト

ポストコロナ時代のビジネスマッチング交流セミナー

「多様な分野の需要と直結した異業種連携による農林水産業の新展開」

～外食産業や観光業の需要回復、関西万博を見据え、異業種連携による新ビジネスの創出を促進～

長期化するコロナ禍の影響により、世界的に人・物の動きや経済活動が制約され、外食需要の減少と家庭消費の増加やインバウンド需要の落ち込みなど、農林水産業は急激な市場の変化への対応が求められています。

このような中、農林水産業の持続的な発展に向け、本セミナーを通じて、生産から消費までの各段階に関わる者が相互に win-win となる新たな協働の取組(農林水産業を支える仕組み)を共に創造します。

日時 2021年12月10日(金) 13:00～16:30

会場 神戸市産業振興センター 901 **定員** 30名 **参加費** 無料

外食産業・観光業との出会いや新ビジネスのヒントが知りたい方にお薦め!

プログラム ※応募多数の場合は、1次産業(農林水産業)事業者を優先いたします。進行: 磯崎博隆(兵庫県 総合農政課農林水産政策班長)
※内容は変更となる場合がございます。

13:05～ ウイズコロナ時代の外食産業と日本酒業界

首都圏の外食産業や日本酒業界の動向と今後の展望

一級フードアナリスト・和酒コーディネーター
フリーアナウンサー
あおい 有紀 氏



ウィズコロナ時代のこれからにおいて、外食産業や日本酒業界(酒米を含む)が、今取り組むべき内容を、事例をもとに解説

13:40～ 郷土愛に満ちた外食ビジネスとの連携

食によって、郷土と地域をつなぎ、ニッポンの風景を熱くする!

株式会社ワールド・ワン
取締役 松波 知宏 氏



インターネット通販や B to B での食材流通、生産者との連携した商品開発等、食を基軸とした事業展開を紹介

14:00～ 観光業を活用した地域力の向上

関西万博も見据え農林漁業に観光業のエッセンスを取り入れて地域力を向上させよう!

株式会社 JTB コミュニケーションデザイン
営業第二課課長 原岡 智洋 氏



関西万博等に向けインバウンドをはじめ人流回復が期待される中、観光業とコラボした農林漁業による地域力活性化の取組を紹介

14:20～ 農業経営体との協働による新たな農業への展開

「農業」から「農産業」へ
～法人を主語にしたアグリビジネスの新展開～

トゥルーバアグリ株式会社
代表取締役社長 江口 英樹 氏
(トゥルーバグループホールディングス株式会社 取締役)



農業を中核に、飲食事業ならびに農業に関する土・IT・金融・コンサルティングを包括的に展開している取組をご紹介します

14:40～ 加東市発「ひょうごもち麦プロジェクト」

健康食材・もち麦、産地育成と地産地消での新たな市場づくりへの挑戦!

株式会社マルヤナギ小倉屋
代表取締役副社長 柳本 勇治 氏



加東市におけるもち麦栽培と健康増進・地域活性化の取組(第42回食品産業優良企業等表彰農林水産大臣賞受賞)と、もち麦消費を切り開く「ひょうごもち麦プロジェクト」の概要紹介

15:10～ ビジネスマッチング交流会

参加者の皆様からのご要望を踏まえ、セミナーの発表者(パートナー事業者)との個別相談や参加者同士の交流を通じてビジネスマッチングをお手伝いします。

※パートナー事業者と1対1で、企画内容の相談や具体的な商談等、お話しただけです。相談相手の希望は申込書に記入して下さい。

＜ファシリテーター＞
株式会社みたて 代表取締役 庄司 英生 氏
ハモン 代表 松村 佳依 氏



参加方法

裏面の申込表によりお申込み下さい 期限: 11月30日(火)15時 必着
「農」イノベーションひょうご推進協議会の会員ではない方は、会員申込も同時をお願いします。

主催: 「農」イノベーションひょうご推進協議会(事務局: 兵庫県 総合農政課農林水産政策班)

お問い合わせ先 TEL 078-362-9216 E-mail sougounousei@pref.hyogo.lg.jp 担当: 和田、山本

協議会 HP (会員申込) <https://www.nou-inno-hyogo.jp/>